

事務事業名		放課後子ども教室推進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	子ども部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	子育て課
	政策	04	子どもの健全な育成の推進	係	青少年未来係
	施策	01	青少年健全育成の推進	内線電話	357
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	2項	児童福祉費	実施期間	
	目	2目	放課後児童対策費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	小学生	意図（どのような状態にしたいのか）	心身ともに調和のとれた人間として成長し、他人を思いやる心や豊かな人間性をはぐくむ。
	現状・課題	小学校の体育館で活動しているため大人数の所は全学年同時に活動することが難しい。また現在活動していない大規模校（中野・平野・高社）について事業内容等検討が必要		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	放課後子ども総合プラン推進事業の実施について（文部科学省・厚生労働省・関係局長連名通知）		
事務事業概要	地域住民の参画を得て、勉強やスポーツ、生活体験、自然体験、芸術・文化体験を通じたの遊びや学習をする。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	放課後児童教育の実施		5教室 131回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	1,487,000	1,380,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	1,487,000	1,380,000	3,969,000	
決算（見込）額 A			円	1,125,976	1,380,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円	282,000	697,000	1,086,000
	市債		円			
	その他特定財源		円	224,000	248,000	144,000
R2は予算額	一般財源		円	619,976	435,000	2,739,000
正規職員数			人	0.35	0.26	0.26
人件費 B			円	2,251,900	1,674,920	1,674,920
総事業費 A+B			円	3,377,876	3,054,920	5,643,920
市民1人当たりコスト			円	79	72	133

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
登録児童が利用した割合		維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
			成果	100.0	%	100.0	%	—	
実施小学校数		維持	目標	9	校	9	校	5	校
			成果	9	校	9	校	—	
成果指標と目標値を設定した理由	登録した児童すべてが利用できるようにするため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	活動教室は減少するが、異年齢での活動で社会性や協調性が身につけられ、地域の方との関わりから興味多様化するなど子どもの成長が図られるため、内容を検討していく。						

事務事業名	放課後子ども教室推進事業	部・局	子ども部
		課・室	子育て課
		係	青少年未来係

令和2年度 業務スケジュール												
活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
放課後子ども教室の実施												

ボランティア募集

事業運営（通年）

参加者募集

